

平成22年11月10日
JR北海道釧路支社

「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では本格的な冬を迎えるにあたり、踏切手前でスリップして止まりきれず踏切に進入し列車と衝撃する「冬型」の踏切事故を防止するため、北海道の「冬の交通安全運動」の実施期間にあわせて、11月12日から「冬の踏切事故防止キャンペーン」を下記により実施いたします。

キャンペーン期間中は、全道各地の踏切や駅で、ドライバーの皆様には「踏切手前では早めのブレーキで確実な一旦停止」、「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、また「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」ことなどをPRしてまいります。

記

1 実施時期

平成22年11月12日(金)から11月21日(日)までの10日間

2 実施内容

- (1) キャンペーン出発式およびパレードの実施
- (2) テレビ・ラジオCMによる踏切事故防止の呼びかけ
- (3) 踏切・駅頭などでの啓発資材を活用してのPR活動
- (4) 主要駅・列車内での放送案内による協力要請
- (5) 特急列車の客室内情報表示装置による協力要請
- (6) 関係機関・団体・自動車学校・企業等への啓発依頼

<冬期における踏切事故>

当社における昨年度は11件の踏切事故が発生し、その内9件の事故が12月～3月の間に発生しました。その中でも1月29日には特急列車と大型ダンプカーが衝突しお客様41名が負傷されるという重大事故が発生しました。

過去の統計上、冬期の4ヶ月間に発生した踏切事故は全体の約6割を占めており、冬本番を迎えるこれからの時期、車が踏切手前でスリップして止まりきれずに踏切に進入し、列車と衝突する等の「冬型事故」の発生が懸念されます。

3 協賛

北海道運輸局、北海道、北海道警察、北海道交通安全推進委員会、北海道交通安全協会、北海道バス協会、北海道ハイヤー協会、北海道トラック協会、北海道自家用自動車協会連合会、日本貨物鉄道株式会社北海道支社

4 その他参考

・冬の踏切事故防止キャンペーン出発式の実施箇所及び踏切啓発の予定箇所は（別紙－1）のとおりです。

お問い合わせ先 釧路支社 技術 TEL.0154-24-3105
釧路地区駅 TEL.0154-25-2461
帯広地区駅 TEL.0155-27-2179

(別紙-1)

1. 踏切キャンペーン出発式実施箇所

実施箇所	実施日時
釧路地区 (釧路駅前)	11月12日(金) 10時00分～10時30分
帯広地区 (帯広駅北口)	11月12日(金) 10時00分～10時20分

2. 踏切事故防止啓発予定箇所一覧

実施箇所	日時	線名	踏切名	所在地
帯広地区駅 ・ほか9踏切で啓発予定(キャンペーン期間中)	11/12(金)10:45	根室	10号団地	帯広市西21条南1丁目20番3地先
釧路地区駅 ・ほか8踏切で啓発予定(キャンペーン期間中)	11/12(金)10:45	根室	木工場	釧路市新釧路町82番地2

※ なお、当日の天候等や移動時間により、一部予定を変更する場合があります。

※ ほかは各現業機関で、管内各踏切においてPR活動を実施します。

〈参考〉

踏切障害事故及び遮断ポール折損発生状況

		H21年度	H21年度(10月末)	H22年度(10月末)
踏切障害事故	全道	11件(5件)	1件(0件)	4件(0件)
	釧路	0件(0件)	0件(0件)	1件(0件)
遮断ポール折損	全道	500件	206件	204件
	釧路	64件	25件	27件

※ 踏切障害事故の()内は貨物列車による事故の再掲